

国

令和七年度 看護学部一般選抜 問題用紙

国語

次の一、二の文章を読んで、後の問に答えなさい。

一

著作権の都合により、ホームページ
では公開しておりません。

著作権の都合により、ホームページ
では公開しておりません。

著作権の都合により、ホームページ
では公開しておりません。

著作権の都合により、ホームページ
では公開しておりません。

著作権の都合により、ホームページ
では公開しておりません。

(二〇一三年に出版された内田樹の『街場の憂国論』による)

注1 プラットホーム

コンピュータを動作させる際の基本的な環境や設定。ここでは共通の基盤や土台といった意味。プラットフォーム

注2 陰謀史観

歴史的な事件や出来事を事実や定説とは別に、ある人物や組織による陰謀や策謀として解釈する立場、考え方

注3 マニピュレーター

ここでは他者を操る者の意

注4 メタ認知

自分の行動・考え方・性格などを別の立場から見ても認識すること

注5 フッサール

ドイツの哲学者(一八五九―一九三八) 現象学を創唱した

注6 間主観性

自我のみならず他我をも含めた共同的作用によって成り立つ主観の在り方
共同主観性

注7 現象学

現象の本質にせまり記述する哲学の一分野

問一 傍線部①から⑥、⑨のカタカナは漢字に直し、⑩の漢字は読み方をひらがなで書きなさい。

- ① キョウジュ
- ② オウベイ
- ③ ボンヨウ
- ④ セツシュ
- ⑤ フカ
- ⑥ ジュエキ
- ⑨ モウソウ
- ⑩ 紛う方なく

問二 傍線部⑦「イシヨウ」、⑧「キヒ」と同じ漢字を使う熟語をそれぞれ選び、記号を答えなさい。

- ⑦ イシヨウ 「イ」
- ア イ気消沈の友を励ます
- イ 事務処理を役員にイ任する
- ウ 神仏をイ敬する
- エ 新薬がイ力を発揮する
- オ 被災者をイ問する

「シヨウ」

- ア 値段を交シヨウする
- イ 父の事業を継シヨウする
- ウ シヨウ古的な文人
- エ 海上交通の要シヨウ
- オ 師シヨウに落語を学ぶ

⑧ キヒ 「キ」

- ア 仏教にキ依する
- イ 名誉キ損で訴える
- ウ 神出キ没
- エ 常キを逸する言動
- オ 宗教上の禁キを犯す

「ヒ」

- ア 心身がヒ弊する
- イ 署名を拒ヒする
- ウ 大臣をヒ免する
- エ ヒ暑地に出かける
- オ 胸中をヒ歴する

問三 波線部①「右から左まで」の内容の説明として正しいものをアからオの中から選び、記号を答えなさい。

- ア 全国を網羅し日本地図の北から南まで
- イ 保守的なものから革新的なものまで
- ウ 大規模新聞から中小規模の新聞まで
- エ 新聞の隅々まで、紙面の端から端まで
- オ 右開きの新聞から左開きの横書き新聞まで

問四 波線部⑥「折り合いのつく」◎「非を鳴らす」に最も近い語意の熟語を次の中から選び、記号を答えなさい。

⑥ ア 折衝 イ 承認 ウ 談判 エ 締結 オ 妥協

◎ ア 警告 イ 非難 ウ 酷評 エ 邪推 オ 付度そんたく

問五 空欄【A】に入れるのに最も適切な語を次の中から選び、記号を答えなさい。

ア 代替 イ 補償 ウ 成果 エ 代償 オ 冒瀆どく

問六 空欄【B】に入る三文字の語を二の文中から抜き出して答えなさい。

問七 傍線部(1)「このような事態が出来た理由」を文中から二つ抜き出して答えなさい。

問八 傍線部(2)「情報資源の分配は『一億総中流』的であった」の「『一億総中流』的」の意味内容を別の表現で述べている箇所を文中から七文字で抜き出して答えなさい。

問九 傍線部(3)「それ」の指示する語句を文中から抜き出して答えなさい。

問十 傍線部(4)「そのこと」の内容として最も正しいものを次の中から選び、記号を答えなさい。

ア 情報資源の分配が「一億総中流」的であること

イ いまだに「情報平等主義」を達成できないこと

ウ 「情報のプラットフォーム」を共有していないこと

エ 新聞・週刊誌・月刊誌の購読数が減少していること

オ 「情報の無政府状態」が出現しかねない状況のこと

問十一 傍線部(5)「『自分が知っている情報の価値、自分が知らない情報の価値』についての中立的なメタ認知能力」に当てはまらないものを次の中から選び、記号を答えなさい。

ア 自分が知っている情報の価値を過小評価し、自分が知らない情報を過大評価する。

イ 自分が知っている情報の価値を過大評価し、自分が知らない情報を過小評価する。

ウ 自分が優先的に関心を向ける情報はなにか、逆に見ないようにしている情報は何かを自身で意識する。

エ 自分が知る情報について、情報の内容だけでなくその情報に関する情報を把握しているかを認識する。

オ 多くの中から選び取る情報は、自らの世界観や願望のバイアスがかかっていると認識する。

問十二 二の文章には「私たちは客観的事実よりも主観的願望を優先させる。」の一文が抜けています。これを補うのに最も適する箇所を文中の空欄 ア から オ より選び、記号を答えなさい。

問十三 傍線部(6)「それら」の指示する語句を文中から抜き出して答えなさい。

問十四 この文章を読んだ高校生六人が次のような感想を述べました。空欄①から⑥に入る適切な語句を問題文中から抜き出して答えなさい。なお各感想の最後の《 》には空欄に入る文字数を示してあります。

○現代社会で実際に起きているのは「情報の階層化」というよりも「原子化」であると言い換えている点に興味深かった。インターネットの普及で時間と場所を選ばず、自分のパソコンやスマホを使って個々に情報集めをしている様子が思い浮かんだ。「情報貴族」「情報難民」の情報収集の説明とともに「(①)」という言葉が使われているのが象徴的だと感じた。他の人や別の情報を拒む、遠ざける傾向を表すと思う。《①三文字》

○「(②)」という言葉は私たちの生活が情報であふれている状況を言い得ていると思う。インターネットが身近になって様々な情報が氾濫する中で必要な正しい情報を選び取るのは難しい。私はジャンクな情報と良質な情報の区別がついていないかと問われたら自信はあまりない。「情報平等社会」に航路を戻さなければならないという主張はわかるが、ネット社会では容易なことではないと強く感じた。《②八文字》

○現代の情報格差は、さらに拡大すると権力・財貨・文化資本の分配比率に反映し、その結果、オウベイのような「(③)」になると筆者は危惧している。それを避けるために情報格差の解消を望むのは当然であると思う。ただ、現代の情報環境をかつての牧歌的な状況に戻すことは難しいと私は思った。《③四文字》

○間違った情報や正確さに欠ける情報であっても「(④)」に構造化されている」ので、その情報からでも知り得ることがあるという説明は難しいが新鮮に感じられた。情報の精度が高いかどうかを見極めるのは情報リテラシーの第一歩にすぎないと筆者はいう。まず私はその力をつけ、そのうえで信頼性の低い、誤った情報への望ましい対応ができるようでありたい。《④四文字》

○個人単位の情報収集は一人の人間の好き嫌いや興味関心が反映し偏りが生じる。だから努めて客観的に広い視野で多様な情報に向き合うことが大事だと感じた。それが筆者の言う「中立的な(⑤)」につながるのではないかと思う。自分の情報選択の傾向や危うさと、情報との向き合い方を常に意識するようでありたい。《⑤六文字》

○個人的な基準により情報を選び取る現代の状況は、新聞社や出版社等で選別された情報に接する状況とは全く異なることを改めて実感した。インターネットを介した個による情報収集の危うさが理解できる。筆者によればメタ認知の主体は単独ではなく、科学者たちが集まり議論するように「集合的な知」の場である「(⑥)」を立ち上げてその場で情報の是非を判断するという。なかなか難しい課題だと感じた。《⑥八文字》